

公益信託しまね女性ファンド 平成19年度当初分決定事業一覧

「魅力ある地域づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
1	島根家の光の大賞	特定非営利活動法人 なごみの里	松江市	7月	500,000	健康長寿島根県づくりをめざし、在宅介護実践中のクレヨンハウス代表の落合恵子さんを講師に、一人ひとりに何ができるのか考え直すフォーラムを開催する。また、県内の高齢者の方とその家族の方を選出し「島根家の光の大賞」として表彰を行う。
2	豊かに生きる ～食べる・出すこと...自分らしく～	食べ蔵(たべぞう)の会	出雲市	6月	210,000	高齢者ソフト食を開発し、第1回杉田玄白賞を受賞された黒田留美子さんと、介護現場における抑制廃止運動の先導者の一人である田中とも江さんを講師に迎え、尊厳ある食のケアと排泄のケアについて考えるジョイント研修会を開催する。
3	もったいない・里みちこの詩がたり会	ふるさとの宝・古民家を活用する会	隠岐の島町	9月	80,000	隠岐の島町にある古民家に、詩人の里みちこさんを迎え「もったいない」から生まれる詩を語ってもらい、古民家の大切さを理解するための会を開催する。ふるさとを見つめ直し、古い物や環境を大切に作る意識を、子どもから高齢者が一緒になって楽しみながら学ぶ。
4	留学生家族との異文化交流	淞北台 国際友好クラブ	松江市	4月～20年3月	170,000	留学生家族との異文化交流をととして住民同士の意志疎通を図り、留学生家族が安心して住める生活環境づくりをめざす。留学生家族が日頃不便に思っていることなどを調査し、行政とのパイプ役として活動するほか、食文化や衣服文化交流を開催し、地域住民との交流を図る。
5	ちぎり絵サークル花麦25周年作品展	ちぎり絵サークル花麦	出雲市	6月	350,000	サークル発足25周年記念として、ちぎり絵の作品展を開催する。会員の作品のほか、全国ちぎり絵サークル創始者及び現主催者等の特別展や平田高等学校生徒さんの作品展、ワークショップ(ちぎり絵体験コーナー)を設け、愛好者のみならず幅広い世代の方にちぎり絵の素晴らしさ、楽しさを知ってもらう。
6	岡嶋多紀展 たき織り、木綿和紙...木綿の命と向き合いながら	「岡嶋多紀展」実行委員会	出雲市	10月	320,000	木綿再生に取り組む織物作家とその作品を紹介する。織物や、織りくずから創られた木綿和紙の作品展示のほか、トークイベント、昔話(鶴の恩返し)の語りと踊り、女声混声合唱団による童謡コンサートとファッションショーを開催する。
7	米粉を使用した料理・菓子・パンの普及	米粉普及クラブ	松江市 出雲市 雲南市	4月～12月	460,000	米粉を使ったパン、菓子、料理の普及をめざし、各家庭でも簡単に作れる米粉料理の講習会を開催する。地産地消、農業活性化、生活習慣病予防、食育の観点からも、米粉をPRしていく。
8	リサイクル手芸教室	わが町のボランティアサークル	松江市	4月～20年3月	260,000	洋服や着物のリフォーム、使えなくなった傘で買い物袋を作るなど、身近なところから出来るリサイクル活動に取り組む。また、教室で作った洋服などを発表する場として、リサイクルファッションショーを開催し、地域住民へ環境問題についての意識啓発につなげていく。
9	ふれあい通り「アスティ スイーツ」	ひらた蓬の会	出雲市	5月	500,000	出雲市平田町のアスティ本町通りの両側に続く歩道と空き店舗を活用したイベントを開催する。店舗をもたない素人の方、ママのグループの1日パティシエ店や、伝統料理を学ぶ料理教室等を開き、子育て世代の方や高齢者との世代間交流のチャンスを広げ、人に温かい地域づくりをめざす。
10	元祖「リハビリ太鼓」実践普及活動	浜田「リハビリ太鼓」実践会	浜田市	4月～20年3月	500,000	太鼓を活用したリズム運動による健康づくりのための実践活動を行う。太鼓演奏(リハビリ太鼓)の練習や活動紹介の公演等を通じて、新たな活動グループの育成・連携、世代間交流の推進を図り、地域の活性化をめざす。
11	うるおいのある街道づくり	やまゆり会と友好会	飯南町	4月	60,000	赤名地区は、昔は石見銀山街道、出羽街道の交わる町として賑わっていたが、最近では空き地や空き家が目立つようになった。児童の通学路でもあることから、小学生や地域住民とともに町並みに花を飾り、うるおいのある町、人の和が広がる街道づくりをめざす。

公益信託しまね女性ファンド 平成19年度当初分決定事業一覧

「男女共同参画社会づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
12	語ろう「キラリ輝く たきの女性と男性と」 ～パネルディスカッションandトークinたき Part 5	出雲市多伎地域 男女共同参画推進実行委員会	出雲市	7月	330,000	人権をテーマに、家庭でも地域でも個人としての尊厳が重んじられる社会であることを願い、講演会を開催する。新しい人生に挑戦する講演者の生き方やパネリストからの意見を聴き、会場の参加者一体となって共に考え、地域の男女共同参画の推進、啓発を図る。
13	いずもの女性の意識改革と資質の高揚を図る研修会	あすの出雲を考える女性の会	広島市 出雲市	10月 12月	400,000	新しい出雲のまちづくりをめざし、女性が意欲をもって活動するため研修会に参加し、研修会の報告とともに講演会を開く。「日本女性会議2007ひろしま」に参加 男女共同参画に関する「講演会及びフォーラム」の開催と女性会議2007参加の報告会を実施 情報誌発行など。
14	あすてらすフェスティバル2007	あすてらすサポートクラブ2007	大田市	6月	500,000	男女共同参画の実現に向け、島根県男女共同参画推進月間である6月に県立男女共同参画センター(あすてらす)にてフェスティバルを開催する。県内で活躍している男女のアーティストを迎え「トーク&歌謡ショー」を開催するとともに、県内の個人や団体が日頃の成果を発表する「自主企画イベント」の場を設け、参加者との交流を深める。
15	女性の為のワンステップサロン	まみーず カフェ	出雲市 大田市	5月～9月	240,000	女性の「生き方」をサポートすることを目的に、県内外から講師を迎え全4回のワンステップセミナーを開催する。「働く」「育児」「自分の時間」をキーワードとし、これから「自分自身を見つけない方」や「第2の人生を歩む方」等、女性が自分を発見するためのサポート事業を展開していく。
16	ひとりひとりが輝くまちへ (あなたとわたしがつなぐ手と手)	川本町地域婦人会	川本町	4月	100,000	「身近な男女共同参画」をテーマに、気軽に参加できる寸劇と講師自身の体験談を交えた講演会を開催し、その内容から来場者と本音で語る意見交換会を実施する。地域に根ざした意識啓発に取り組み、男女共同参画を浸透させたい。
17	男女共同参画セミナーinごうつ	江津市男女共同参画研究会	江津市	7月	200,000	「少子高齢化」をテーマに、男女共同参画社会の実現に向けた講演会を開催する。少子高齢化問題を自分のこととして考え、誰もが暮らしやすい、いきいきと輝いて暮らせる地域づくりをめざし、意識啓発を深めていく。
18	女性の参画能力を高めるICT普及事業	シニアネットはまだ	浜田市	4月～20年3月	270,000	女性が様々な分野でチャレンジし活躍していくことを目指し、ICTリーダーの養成 講演会の実施 教材の開発 パソコン教室、作品展示会等を実施する。情報収集・情報処理能力を学ぶとともにコミュニケーション能力を身につけ、広域で活躍出来る人材育成の活動に取り組む。
19	民間シェルターの運営	女性と子どもの支援のための 民間シェルターかざぐるまの会		4月～20年3月	1,500,000	DV被害者に一時的な避難場所を提供し、安心と安全を確保しながら自立支援を行う。昨年度新たにシェルターを1カ所設立し、計3カ所のシェルターを運営する。被害者からの相談にも応じるとともに、あらゆる暴力の根絶に向けて研修等の啓発活動も行う。
20	DV・虐待等女性と子どもに対する暴力被害者一時保護、自立支援事業	DV被害者支援ネットワーク鳥取 島根支部		4月～20年3月	500,000	昨年度より「島根支部」としてシェルターを設立。DV被害者である女性と子どものための緊急一時保護や様々な自立支援を行い、きめ細やかな支援活動を行う。近年外国人の被害者も増加しており、通訳スタッフの充実や関係機関との連携を密に図りながら運営していく。

公益信託しまね女性ファンド 平成19年度当初分決定事業一覧

「次代を担う人づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
21	演技力パワーアップ講習会	島根県ジュニア新体操事務局	松江市	8月	240,000	新体操に興味のある小中学生を対象に、全国上位クラスの選手や特別講師から演技を学ぶ講習会を開催する。子どもたちに新体操をより深く理解してもらい、ジュニア選手層の拡大や全国へ繋がる選手の育成、パワーアップをめざす。
22	子育てサロン「ほっと・ちょこっと カフェ」	特定非営利活動法人 おやこ劇場松江センター	松江市	4月～20年3月	270,000	年間をとおして「子育てサロン」を開催する。うち6回はプログラムを設定し、ピアノコンサート 舞台鑑賞 水遊び 段ボール迷路遊び 助産師さんの講演会 おもちゃやさんのワークショップなどを実施する。保護者自らにも主体的に関わってもらい、地域全体で子育てを考える会としたい。
23	益田おやこ劇場35周年記念おやこまつり	益田おやこ劇場	益田市	10月	130,000	会発足35周年記念イベントとして、おやこ祭りを開催する。地域で活動している音楽家や和太鼓演奏者を招き、多くの子どもたちに親しんでもらえる演奏会を開催する。また、おやこ劇場の今までの歴史や自主活動の様子などをまとめたパネルを展示し、活動の輪を広げていきたい。
24	ノーバディーズ パーフェクト プログラム ～完璧な親なんていない プログラム～	島根県臨床心理士会 (子育て支援部会)	松江市	5月～12月	320,000	カナダで開発された子育てテキスト「ノーバディーズプログラム」を参考に、参加者主体の学習会を開催する。0歳から就学前の子どもを育てている親を対象に、それぞれに抱えている悩みや関心のあることを話し合いながら、自分の長所に気付き、自分にあった子育ての方法を見つけていく。
25	能を学習する集いin隠岐の島町	旬の会	隠岐の島町	5月	500,000	次代を担う隠岐の子どもたちや地域住民の方とともに、本物の古典芸能を体験する「能を学習する集い」を開催する。能楽師の指導のもと、能の動きや謡、美しい立ち振る舞いを学び、日本文化の素晴らしさ、楽しさを学習する。
26	たかはしべんコンサート	浜田のまちの縁側	浜田市	6月	240,000	子どもたちの感受性を育てるひとつの手段として、暖かいメッセージソングを歌うプロ歌手のライブコンサートを開催する。聴く・観る・感動する気持ちを子どもから高齢者が共に分かち合う場をつくることによって、子ども、子育て中の親や家族、地域住民との多世代間交流を図り、様々な「縁」の輪を広げていく。
27	大人も子どもも輝くまちづくり！ つわぶきワクワク広場「チャレンジ教室」	体験活動・ボランティア活動支援センター「おじゃみ」	津和野町	5月～20年3月	480,000	子どもたちが異年齢の友達や大人達と交流したり、地域の多様な達人の指導を受けたりしながら、様々な生活体験や人間関係体験ができる「チャレンジ教室」を開催する。また、地域ぐるみで活動を進めていく必要性をPRするため、保護者等を対象とした「子育て研修会」も実施する。
28	チャイルドラインしまね 受け手養成(継続)講座・市民ワーク	チャイルドラインしまね	出雲市	8月～10月	480,000	18歳までの子どものための専用電話「チャイルドライン」に関する事業を行う。運営スタッフや電話の受け手となる人材育成の研修会と、活動を広く周知してもらうため市民ワークを開催する。子どもの状況を社会に伝える啓発活動や環境づくりの推進を図る。
29	専門家連携のためのネットワークづくり	女性と子ども支援のための 専門家連携の会	松江市	5月～20年3月	140,000	DV被害者の女性や子どもを支援することを目的に、弁護士・臨床心理士・元家裁調査官・児童学研究者など、それぞれの専門性を活かしたサポート体制をつくり、離婚に関わるセミナーや相談面接、カウンセリング等を開催する。各関係機関との連携を図り、当事者へのきめ細やかな支援活動を実施していく。
30	自立した子どもをつくる金銭教育活動 ～身につけよう！上手なお金の使い方～	子供の金銭感覚を育てる会	松江市 出雲市	7月～20年1月	100,000	将来社会に出ていく子ども達へ、自分達の持つ夢や目標を達成するために必要な「お金の知識」を学ぶ講習会を開催する。小学生対象の勉強会では、ゲームをとおして管理や使い方を学び、中学生にはお金の知識について学ぶ講義を開催し、金銭に対する意識を深めていく。

公益信託しまね女性ファンド 平成19年度当初分決定事業一覧

「水と緑豊かな環境づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
31	～隠岐は絵の島花の島～ まるごと花の島事業2007	隠岐・花の里づくり女性の会	隠岐の島町	4月～20年3月	500,000	隠岐の島町内の公民館、小中学校、保育所、女性グループと共に、花苗を育成し各地域へ配付、植栽運動を展開する。また、隠岐固有種の保護活動の一環として、固有種保護事業研修会を開催し、保護育成に取り組む。
32	花と緑で交流の輪とまちづくり	F G C (花と緑のクラブ)	出雲市	4月～20年3月	380,000	地域に花や緑を増やし潤いと安らぎのあるまちづくりをめざす。四季折々の花苗を育て手作りのプランターに植え町並み200カ所余りに設置し、年間を通して管理する。また、気軽に楽しめる寄せ植えの作り方やハーブのプランター講習会を開催し、地域住民との交流を深め活動の輪を広げていく。
33	川や海へ流れる水(生活排水)をきれいにする活動 “下水道が泣いてるヨ”	漁業協同組合JFしまね 出雲地区女性部	出雲市	5月～10月	100,000	E Mによる活性液を使い、河川の浄化、悪臭対策や生ゴミの減量化を図る活動を行う。地域住民を対象に生活排水や生ゴミの問題についての勉強会を開き、その中でE M活性液の培養の仕方などを学び、各家庭への普及に努める。講師にはE M活性液の普及に向けて活動している方を呼び、会員も一緒に指導にあたる。

助成決定件数	助成決定合計額
33件	11,330,000